

令和5年12月市議会定例会請願文書表

請願番号	請願第4号
件名	すべての子どもが安心して保育をうけられるよう子育て施策の充実と予算拡充を求める請願の件
請願者	八尾市堤町3-51-14 大芝 佑希(外署名1,498名)
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	田中 裕子、越智 妙子
付託委員会	文教
受理年月日	令和5年11月8日

請願番号	請願第5号
件名	2024年度八尾市教育予算に関する請願の件
請願者	八尾市山本町北4-2-24 服部 宏 八尾市堤町3-51-15 馬場野 成和
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	田中 裕子、越智 妙子
付託委員会	文教
受理年月日	令和5年11月10日

請願番号	請願第6号
件名	家庭ごみ収集事業の八尾市直営堅持を求める請願の件
請願者	八尾市山本町南4-13-19 循環型社会をめざし、ごみの減量化をすすめる八尾の会 代表 鈴木 茂子(外署名17名)
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	田中 裕子、谷沢 千賀子
付託委員会	健康福祉環境
受理年月日	令和5年11月13日

請願番号	請願第7号
件名	学校給食費の恒久的無償化施策の継続に関する請願の件
請願者	八尾市沼4-158-3 教育機会均等イノベーションフォーラム八尾 代表者 上野 勇太
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	木村 健二、稲森 洋樹、鑄方 淳治、坂本 尚之、榊井 政佐美、奥田 信宏
付託委員会	文教
受理年月日	令和5年11月13日

2023年 〇月 〇日

八尾市議会議長
議長 田中慎二殿

請願者

住所 八尾市堤町3-51-14
名前 大芝 佑希

紹介議員

田中裕子
越智妙子

すべての子どもが安心して保育をうけられるよう子育て施策の充実と予算拡充を求める請願書

1. 請願提出理由：八尾市の保育・子育て施策の充実実現のため
2. 請願項目：
 - ① 保育を希望しても入れない児童が8年連続、150人以上います。希望する施設にすべての子どもを受け入れてください。
 - ② 保育園等で働く職員がより豊かな保育を継続し、職員の確保がされるよう配置基準を引き上げてください。
 - ③ 保育園等の給食費を無償にしてください。
 - ④ 物価高騰に伴う光熱費や食材費の影響を軽減するため、保育園等の運営費負担に対して補助してください。
 - ⑤ 保育園等で起こる事故を防ぐためにも、行政が施設に対する定期的な指導監督、実地監査を徹底して下さい。
 - ⑥ 学童保育の指導員が専門職として安定的・継続的に働き続けられるよう正規職員にしてください。また、子どもたちが安心して過ごせるよう、学童保育施設全般の環境整備を求めます。

3. 署名簿：

署名数は 1498 筆です

2023年11月10日

八尾市議会

議長 田中 慎二 様

請願者 八尾市山本町北4丁目2-24

服部 宏

八尾市堤町3丁目51-15

馬場野成和

2024年度八尾市教育予算に関する請願

[請願項目]

1. 小・中学校全学年でのダブルカウントに必要な教員の配置を行ってください。
2. 2024年度も、学校給食の無償を継続してください。

[請願趣旨]

1. 八尾市においては、今年度、小学校5,6年でダブルカウント制度が採用され、小学校5,6年生は「40人以下の学級」で学んでいます。しかし、小学校1~4年生において、国の基準以上の「36人以上の学級」が、市内7小学校にあります。同じように中学校においても国の基準以上の「41人以上の学級」が4中学校にあります。(いずれも2023年度5月1日付八尾市教育委員会資料より)

義務教育の学級の基準の決定は、国がやるべきことですが、国への要請を行いながら、多くの地方自治体が独自に施策している現状です。本市でのこの2年間の小学校におけるダブルカウントの実績をさらに拡充していただくことをお願いするしだいです。

2. 今年度9月から中学校給食が始まり、多くの生徒・保護者から歓迎の声があります。学校給食は、憲法の理念から無償にすべきものです。国への学校給食無償の予算請求を行いつつ、本市で学ぶ児童・生徒の発育を保障する立場からも今年度実施している学校給食の無償を来年度も継続してください。中学校給食の実施によって学校で過ごす時間が増えた生徒もいます。また、無償によって多くの市民の家計を助け、高額な教育費負担の軽減にもつながっています。児童・生徒の成長を保障する立場から今後も学校給食の無償を継続してください。

紹介議員

越智 妙子

田中 裕子

2023年11月13日

八尾市議会

議長 田中 慎二 様

循環型社会をめざし、ごみの減量化
をすすめる八尾の会

代表 鈴木 茂

八尾市山本町南4-13-19

他 17 名

家庭ごみ収集事業の八尾市直営堅持
を求める請願書

〔請願趣旨〕

循環型社会をめざし、ごみの減量化を促進することは、社会の要請であり、そのために住民と八尾市が直接協力・共同の関係を築くことが欠かせません。

八尾市が、ごみの実態を通して、住民生活を把握し、住民の意識向上と協力をはかりながら、ごみの減量化を追求することが重要です。

八尾市がこの間、住民とともにすすめてきた、優れたごみ行政をさらに発展させる立場で、ごみ行政にあたるように求めます。

〔請願項目〕

- 1, 家庭ごみ収集事業の八尾市直営を堅持すること。
- 2, 民間委託によるコスト削減、住民サービス維持・向上について、明確な裏付けを示し、地域ごとの住民向け説明会を実施すること。

〔紹介議員〕

田中 裕子

谷沢 千賀子

八尾市議会

議長 田中 慎二 様

(請願者)

住所 八尾市 沼4-158-3

氏名 教育機会均等イノベーションフォーラム八尾

代表者 上野 勇太

学校給食費の恒久的無償化施策の継続に関する請願

1. 請願提出の理由

私たち八尾市民は、子どもたちの健康と教育の機会均等を確保し、家計を圧迫する物価高騰に対処するため、学校給食費の恒久的無償化施策の継続を切望することから、ここに請願を提出いたします。

現在、私たちは未曾有の物価高騰とその結果としての生活費の増加に直面しています。これは多くの家庭にとって大きな負担となり、特に子どもを持つ家庭では、教育関連費への影響が無視できません。このような状況の中で、学校給食費の一時的な無償化は、多くの家庭にとって大きな救いとなっております。

八尾市が実施している小中学校給食費の無償化は、教育への平等なアクセスを保障し、全ての子どもたちが栄養満点の食事を受けられる環境を提供することにより、教育の質の向上に寄与しています。しかしながら、この施策が恒久的な措置として定められていない現状は、子どもたちの未来に対する不透明感を増しています。

そこで、私たちは以下の趣旨をもって、学校給食費の恒久的無償化施策の継続を強く求めます。

教育への平等なアクセスは、持続可能な社会の基盤を築く上で極めて重要です。また、経済的な困難が子どもたちの教育機会を奪わないよう、支援策の継続も不可欠です。八尾市が、子どもたちの教育と健康のための投資として、この施策の恒久化を決定することで、市の未来に対する信頼と希望を市民に提供するものと我々は信じます。

子どもたちの豊かな成長と市の明るい未来のため、八尾市議会におかれましては、本請願に対し積極的なご支持を賜りますよう、お願い申し上げます。

2. 請願項目

1. 物価高騰による家計への負担軽減を図るため、学校給食費の恒久的無償化を実施すること。
2. 子どもたちに平等な教育を受ける機会を保障するため、学校給食費の無償化施策を恒久化し、それに伴う予算措置を確立すること。

紹介議員

奥田 信宏

梶井 政佐美

坂本 尚之

鑄方 淳治

稲森 洋樹

木村 健二